

「笑って健康元気アップ」事業

自治体情報

人 □ 45,940 人

標準財政規模 12,422,130 千円

担当課 岡山県 井原市 井原保健センター指導係

電話 0866-62-8224

ホームページ <http://www.city.ibara.okayama.jp/>

事業期間 平成 20 年度から平成 22 年度まで

参考とした施策

関係施策分類

施策の概要

1 取り組みに至る背景

私たちの国は、世界でも有数の長寿国であるが、一方ではがんや心臓病といった生活習慣病の増加や、寝たきり、認知症などの高齢化に伴う障害も増加している。

そうした中、井原市では、病気や寝たきりにならずに、健康に暮らせる期間である「健康寿命」の延伸を目標に掲げている。

いつまでも元気に暮らしたいということは、誰もが願うことであり、昔から「笑いは百薬の長」などといわれるように「笑い」は私たちにとって一番身近な健康法である。

誰もがもっている「笑い」を生きる力に変えて、いつまでも生き生きと元気に暮らしていけるようなまちづくりを推進するものである。

「笑って健康元気アップ」事業実績表

事業名	事業概要	日時	場所	講師	人数	担当課
笑い健康講演会	「笑い」の重要性・効果などを市民に普及啓発を行い、健康意識の向上を図る目的で県議会と大学教員による講演会を開催。	11月22日(土)	井原市民会館	尾道孝一 村家文子氏	500人	井原保健センター
「笑っちゃ王」笑顔の絵画コンテスト	市内の保育園児・幼稚園児・小学生に笑顔を絵で表現し、作品展、一級賞により賞状授与。優秀賞あり。市長賞の表彰式。	募集期間：9月17日(木)～9月30日(火) 一級賞：10月19日(日) 二級賞：11月22日(土) 三級賞：11月22日(土)～11月23日(日) 井原市主催：12月25日(火)～1月30日(金) 市民協賛開催：2月9日(月)～2月20日(日)		応募数424点 審査員：7名 最優秀賞：9名 小学堂：29名		学校教育課 井原保健センター
「笑っちゃ王」笑顔の絵画コンテスト	笑いに関する絵画を一般募集し、優秀賞作品を職員のアート室をテーマの壁紙・ポスター等に活用。事業の普及を図り、笑顔を市民・企業・市内内外に広げる。最優秀賞1名、優秀賞2名、一級賞2名、小学堂の絵。	募集期間：7月1日(火)～8月20日(日) 審査：9月20日(火) 発表：11月22日(土)		応募数41点 小学堂の絵：14点 一級賞の絵：2名		総務課 井原保健センター
笑いの(体験)講師派遣事業 …ふれあいサロン対象	運動指導員及び、サロニーターに対して「笑い」に関する研修会を行い、笑いの効果や体験を実施する。 また、その研修を受けた運動指導員が市内のサロンに出向き、笑いっぴいでの体験(運動)を行う。	【研修会】 8月27日(水) アクトアライフ井原 (メルヘンホール) 9月1日(月)～ 市内各サロン 29会場		日本笑い学会 医師 徳嶋和之氏 運動指導員 藤田たけ子氏 健康運動指導士 水島由美子氏	218人 849人	地域包括支援センター
笑いの(体験)講師派遣事業 …親子教室	親子で楽しみながら体を動かせる事を大切にする目的で未就学児とその保護者を対象に親子で楽しむ教室を開催。	10月4日(土) アクトアライフ井原 (メルヘンホール) 10月9日(木) 芳生生涯学習センター 10月16日(木) 美奈台公民館 (社)30団体協賛 10月23日(木) アクトアライフ井原		キッズランナー Happy Wings (社)30団体協賛 (社)30団体協賛 (社)30団体協賛	35組40人 6組13人 8組16人 6組13人	
笑いの講師派遣事業 …公民館事業	「笑い」の健康・笑いの教育をテーマに市内の公民館に出向き、講話等の企画による講演会を行う。	8月30日(土) 高屋公民館 9月31日(日) 西江原公民館 9月28日(日) 美郷農村環境改善センター 10月11日(土) アクトアライフ井原 10月14日(日) ふれあいセンター 2月1日(日) 芳生生涯学習センター		矢野大和氏 矢野大和氏 高屋 桂枝氏 高田家 三津季美香氏 高田家 隆氏 鈴木史郎氏	110人 72人 150人 220人 56人 323人	生涯学習課
笑いの講師派遣事業 …小中学校事業	笑いの重要性に触れることにより、言葉の世界を楽しむ事を目的に市内の小中学校、中学校1校に講話を実施し、児童生徒を対象にした「笑顔」の普及を図る。	10月7日(火) 11月4日(火)	本志小中学校 碓氷小中学校 大正小学校	尾道孝一 村家文子氏 尾道孝一 村家文子氏 尾道孝一 村家文子氏	300人 185人 140人	学校教育課
教師のスキルアップ研修 教育講演会	笑いの教育効果を確立し、笑いのある楽しく建設的な授業づくりのために市内の小中学校・小学校・中学校・高等学校に勤務する教員研修会を開催した教育講演会を開催。	8月19日(火)	アクトアライフ井原 (メルヘンホール)	井原市 清水敏博氏	290人	

2 事業内容 (目的・目標・方策)

井原市が目指す「健康寿命日本一」の達成を目的として、日常生活における「笑い」が、誰もが無理なく継続できる健康づくり、生涯学習の第一歩であるという考え方を広く普及啓発し、市民の生活の質の向上に資するよう全庁的に取り組む。

【成果指標】

健康寿命 (男) 76.02 歳 (H17.12.31 時点) → 76.62 歳 (H24 目標値)

健康寿命 (女) 80.12 歳 (H17.12.31 時点) → 80.92 歳 (H24 目標値)

【主な事業】

- ・「笑い健康」講演会
- ・「笑っちゃ王」笑顔の絵画コンテスト
- ・「笑っちゃ王」笑顔の標語コンテスト
- ・笑顔の体操講師派遣事業
- ・笑いの講師派遣事業
- ・教師のスキルアップ研修

等、「笑い健康」「笑い教育」をテーマに、その啓発及び体育・文化・教育活動を行い、市民の健康寿命の延伸と生涯学習の推進を図る。

3 施策の開始前に想定した事業効果

若い頃から健康に関心を持ち、健全な心と体を持って充実した幸せな人生を過ごすことは、活力ある地域社会を形成する上で欠かせない条件であり、医療費や介護保険給付費の抑制という面でも大きな意味をもっている。

健康寿命を延ばしていくために大切なことは、市民一人ひとりが自らの健康づくりに取り組むことであり、そのための健康情報や健康づくりの場を提供することにより、市民の健康寿命の延伸と生涯学習の推進を図ることが期待できる。



4 導入にあたり工夫・苦労した点、課題、対処法など

限られた財源や人員体制内で無理なく実施するために、庁内実行委員会方式で行い、具体的な事業の実施については、各担当課で実施するものの、円滑な実施を図るため、関係部署と調整しながら進めることに苦労があった。

平成21年度は2年目になるため、初年度の課題を生かし、更なる推進を図る必要がある。

5 現在の成果・実績、今後の展開など

初年度は3,700名を超える市民の事業参加があった。

2年目以降は初年度の反省を生かすと共に、新たな事業も加え、さらに「笑いと健康」を地域に広め、「いつまでも健康ではつらつと生きるまち」井原市を目指す。

予算関連データ 井原市

平成20年度額 ①～⑤の計		財源内訳(財源区分:①～⑤)				
		①国費	②県費	③起債	④その他	⑤一般財源
3,829千円		0千円	1,000千円	0千円	0千円	2,829千円
①～④の名称・所管等	名称		備中県民局地方振興事業調整費補助金			
	所管		岡山県備中県民局			
	金額		1,000千円			
	補助率		1/2以内			